

日本抗加齢協会第 10 回学術フォーラム

開催趣意書

会 期：2026年 12 月 10 日（木）・11日（金）

開催形式：現地開催

会 場：TKPガーデンシティ PREMIUM 品川高輪口 4階

〒108-0074 東京都港区高輪 4 丁目10-18 京急第1ビル4階 （JR品川駅前）

会 長：南野 徹

（順天堂大学大学院医学研究科循環器内科学教授）

テーマ：抗加齢医学の新時代 ― サイエンスから社会実装へ

事務局：日本抗加齢協会 事務局

〒103-0024 東京都中央区日本橋小舟町 6-3 日本橋山大ビル 4F

ご 挨 拶

日本抗加齢協会では、本年12月に「第10回学術フォーラム」を開催いたします。

抗加齢医学は、老化のメカニズムを解明し、健康寿命の延伸と生活の質の向上を目指す学術分野として発展してまいりました。そして現在、その研究は新たな転換点を迎えています。基礎研究から得られた知見を医療やヘルスケア、食品、デジタル技術などへ展開し、人々の健康に貢献する「社会実装」の時代が始まっています。

私自身、細胞老化や心血管老化の研究を通じて、老化の本質を理解することに取り組んでまいりました。近年では、細胞老化を標的とした新たな予防・治療法の開発や、老化バイオマーカーの実用化など、これまで基礎研究の領域にあった成果が、実際の医療や産業へと展開されつつあります。抗加齢医学は、「未来の研究」ではなく、「社会を変える実践的な医学」として、新たなステージへ歩み始めています。

第10回という節目を迎える本フォーラムでは、最新の研究成果に加え、それらを社会へ届けるための産学連携や技術革新、製品・サービス開発などについて、多様な立場から議論を深めたいと考えています。医学・科学・産業界がそれぞれの知見を持ち寄り、新しい価値を共創する場となることを期待しております。

日本は世界でも類を見ない超高齢社会です。この課題を世界に先駆けて解決することは、日本の大きな使命であり、同時に新たな産業やイノベーションを生み出す大きな可能性でもあります。本フォーラムが、抗加齢医学の成果を社会へ広く還元するための新たな一歩となることを願っております。

本フォーラムの趣旨にご賛同いただき、皆様の温かいご支援、ご協力を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

2026 年 7月 吉日

第10回日本抗加齢協会 学術フォーラム

会長 南野 徹



順天堂大学大学院医学研究科 循環器内科学 教授

大会概要

1. 会の名称 第 10回学術フォーラム
併催：第11回機能性表示食品研究会
同時開催：脳心血管抗加齢研究会第22回学術大会
2. 主催 特定非営利活動法人日本抗加齢協会
3. 会長 南野 徹

(順天堂大学大学院医学研究科循環器内科学教授)
4. テーマ 抗加齢医学の新時代 ― サイエンスから社会実装へ
5. 会期 2025 年 12 月 10日 (木)・11日 (金)
6. 開催形式 現地開催のみ
7. 開催会場 TKPガーデンシティ PREMIUM 品川高輪口 4階
〒108-0074 東京都港区高輪 4 丁目10-18 京急第1ビル4階 (JR品川駅前)
8. 参加者 参加予定人数 定員 250 名 (企業関係者、企業研究者、行政、団体関係者、

医師、医療従事者、研究者)
9. プログラム
【学術プログラム】
会長講演
招待講演
シンポジウム 1～3
機能性表示食品研究会プログラム
【その他プログラム】
共催セミナー (ランチョンセミナー)
企業セミナー
ゲストトーク
他

10. 開催実績過去大会

回数	開催年	開催地	大会長（役職は開催時）
第1回	2016年	京都	吉川敏一（ルイ・パストゥール医学研究センター理事長） テーマ：
第2回	2017年	大阪	森下竜一（大阪大学大学院医学系研究科臨床遺伝子治療学教授） テーマ：
第3回	2018年	大阪	市橋正光（アーツ銀座クリニック 院長、神戸大学名誉授） テーマ：
第4回	2019年	東京	太田博明（国際医療福祉大学 教授） テーマ：
第5回	2020年	大阪	山岸昌一（昭和大学医学部 教授） テーマ：
第6回	2022年	大阪	山田秀和（近畿大学アンチエイジングセンター） テーマ：
第7回	2023年	東京	堀江重郎（順天堂大学大学院医学研究科泌尿器外科学教授） テーマ：
第8回	2024年	大阪	井上浩義（慶應義塾大学医学部化学教室教授） テーマ：
第9回	2025年	大阪	内藤裕二（京都府立医科大学大学院生体免疫栄養学講座教授） テーマ：今、アンチエイジングに迫る！

10. 収支予算案

収入の部

(単位：円)

項 目	数量	単価	金額（税込）	備考
1. 参加費	250			
1) 参加登録費				
① 賛助会員	160	0	0	1社3名まで無料
② 賛助会員（事前）	30	5,000	150,000	4名以上有料分
③ 賛助会員（当日）	30	5,000	150,000	
④ 非会員（当日）	30	11,000	330,000	
2. 懇親会				
参加登録	50	5,000	250,000	
3. 共催セミナー企画費				
1) ランチョンセミナー	2	1,320,000	2,640,000	
2) 共催シンポジウム	1	550,000	550,000	
3) 企業セミナー	1	550,000	550,000	
4) 機器展示	3	110,000	330,000	
4. 主催者費用				
合計			4,950,000	

支出の部

(単位：円)

項 目	数 量	内税対象金額	外税対象金額	備考
<事前準備関係費>				
1. 事前準備人件費	1	500,000		
2. 開催準備費				
1) 各種製作物関係費	1	40,000		
3) 参加登録関係費	1	60,000		
4) 通信運搬関係費	1	30,000		
5) 移動交通費	1	120,000		
<当日運営関係費>				
3. 会場費			1,320,000	
4. 機材関係費	1		660,000	
5. 看板等設営関係費	1		88,000	
6. 招聘・謝金関係費	1	350,000		
7. トークショー関係費	1		330,000	
8. 運営要員関係費	1		362,000	
9. 懇親会関係費	1		880,000	
10. 備品/運搬関係費	1		100,000	
計		1,100,000	3,740,000	
消費税額等		110,000		10%
小 計		1,210,000	3,740,000	
合 計		4,950,000		

11. 銀行口座

振込先：三井住友銀行：赤坂支店口座番号：普通 8627743

口座名：日本抗加齢協会フリガナ：ニホンコウカレイキョウカイ

12. 問い合わせ先

日本抗加齢協会 事務局

〒 103-0024 東京都中央区日本橋小舟町 6-3

日本橋山大ビル 4F

TEL 03-5651-7503

e-mail: jaaf@anti-aging.gr.jp

13. 企業協賛に関するスケジュール

ランチョンセミナー/共催シンポジウム/企業セミナー

申込み締切 2026 年 10月 30日（金）

14. 共催費振込先

銀行名：三井住友銀行 赤坂支店 普通口座

口座番号：8 6 2 7 7 4 3

口座名：日本抗加齢協会 ニホンコウカレイキョウカイ

振込期日 2026年11月30日まで

15. セミナー・シンポジウム共催募集概要

募集セッション

ランチョンセミナー 5 0 分

共催シンポジウム 3 0 分

企業セミナー 3 0 分

セミナー開催時間（予定）

ランチョンセミナー 50分 / 共催シンポジウム 30分 企業セミナー30分

募集予定数

区分	12/10（木）	12/11（金）	合計
ランチョンセミナー	1	1	2
共催シンポジウム	1	1	2
企業セミナー	-	1	1

※予定数、席数はプログラムによって、変更される場合があります。

共催費（消費税込）

ランチョン セミナー	共催 シンポジウム	企業 セミナー
¥1,320,000	¥550,000	¥550,000

共催シンポジウム、セミナー共催費用について

◇共催費に含まれるもの（基本仕様）

- ①会場借上費（所定時間内の控室使用料を含む）
- ②講演会場に常備されているPCおよびPC周辺機器（スイッチャー・モニター等）、その他本学の手配原則に基づき講演会場に装備されているもの
例：メインスクリーン、手元灯（座長席・演台・進行席）、レーザーポインター、マイクなど
- ③講演会場付きのディレクター、PCエンジニア、照明係など

◇共催費に含まれないもの

- ①参加者用料飲代
＊種類、数量については事務局にて決定させていただきます。
- ②座長・演者への謝礼（宿泊・交通費を含む）
＊謝金は共催企業より直接お支払いください。
- ③控室使用料
- ④配布資料印刷製作費（チラシ等）
- ⑤追加人件費など
＊アナウンス係、接遇スタッフ、会場前での資料・飲食配布スタッフ、照明係など、本学術集会の手配原則に基づき会場に配置されているスタッフ以外については、別途の有料手配となります。
- ⑥講演会場用追加機材（ビデオプロジェクターやVTR収録など）手配費およびそのためのオペレータ人件費

注意事項・その他ご案内

- 開催形態は、第10回学術フォーラムと貴社との共催となります。
- 本会では、日本製薬工業協会「企業活動と医療機関等の関係の透明性ガイドライン」の趣旨に賛同し、ガイドラインに基づく情報公開の実施について承諾いたします。
- 各セミナー開催枠には限りがありますので、最終的な開催日時、会場、セ

ミナー・へのお申込み状況、お申込み順等を考慮して決定します。ご了承ください。

- 共催シンポジウムの内容、座長・演者の選出は、会長とご相談の上ご決定ください。
- セミナー・シンポジウム開催決定後のキャンセルは、共催費の返金含め受け付けません。
- 主催者は自然災害、火災、疫病、戦争、テロ、輸送機関の運行障害、停電、ネットワーク設備の損壊、行政機関の要請・指示・命令・規制など、主催者の責めによらない事由により、開催期間および開催時間、開催場所、開催方式の変更、学的全日程、もしくは、一部を中止する場合があります。この場合、主催者は共催者に対して開催中止となった部分の割合（一部中止の場合）および残りの開催日数を考慮して、主催者が相当と認める額を共催社に返金します。共催者側にてそれまでに要した費用等は、各社の負担となりますのでご了承ください。
- 各セミナー・シンポジウムで使用する各機器や資料の管理は申込企業が責任を負うものとし、盗難・紛失・損傷等について、主催者、および、事務局は補償も含めた一切の責任を負いかねます。各社にて保険に加入する等の措置をとってください。
- 共催企業の行為により事故が発生した時は、当該企業の責任において解決するものとし、主催者、および、事務局はこれに対し一切責任を負いません。

プログラム抄録集（PDF）掲載用抄録について

- ランチョンセミナー、共催シンポジウム、企業セミナーは、講演抄録を掲載します。（座長の言葉や略歴、写真の掲載はできません）。
- 抄録の原稿は10月31日までにお願ひします。改めてご連絡いたします。

セミナー申込み方法

- ランチョンセミナー、共催シンポジウム、企業セミナーは、希望されるセミナーを明記してください。
- 1 セミナーにつき、返信用紙 1 枚をご利用ください。複数のセミナーをお申込の場合は、用紙をコピーしてご利用ください。
- 共催シンポジウムは、セミナータイトルと座長、演者情報をご記入ください。ご記入いただきました内容をもとに選定をいたしますので必ずご記入ください。
- 本状に付随の申込用紙に必要事項をご記入の上、事務局までご提出ください。E-mailで受け付けいたします。

お申し込み先 E-mail: jaaf@anti-aging.gr.jp

第10回学術フォーラム（併催：第11回機能性表示食品研究会）

ランチョンセミナー・共催シンポジウム・企業セミナー申込書

締切日 2026年10月30日

募集要項に記載された事項を順守し、同意の上で下記のセミナーを 申込みます

ご希望のセミナー枠を☑にて下記よりお選びいただき、第 2 希望までご記入ください。

	12/10(木)	12/11(金)
ランチョンセミナー いずれかの曜日	L-1	L-2
共催シンポジウム		SE-1
企業セミナー		KS-1

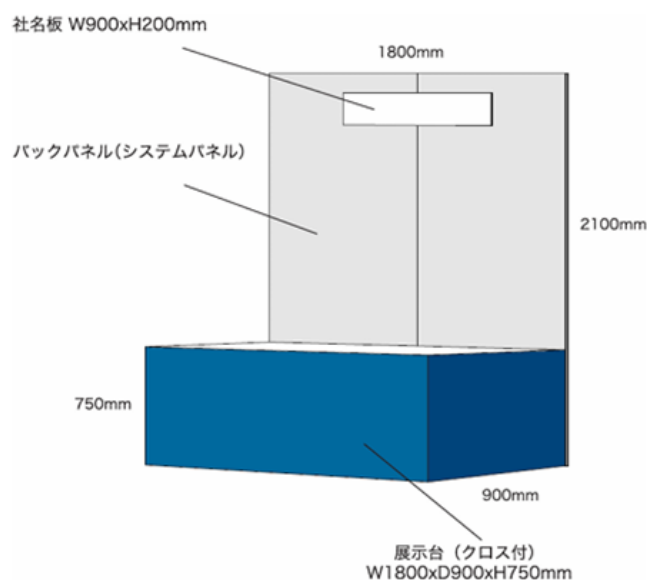
申込日 2026年 月 日

社名		
連絡先	〒 住所	
	TEL	
	E-Mail	
担当者名		
部署名		
希望枠	第一希望	第二希望
セミナー内容 ※お決まり の場合、予 定をご記入 ください。	タイトル 座長 演者	

16. 企業展示募集要項

1. 展示会場：TKPガーデンシティ PREMIUM 品川高輪口 4階
2. 展示日程：以下の予定です。詳細は後日ご連絡いたします。
 - 搬入：2026年12月10日（木）10：00～11：00
 - 展示：2026年12月10日（木）11：00～18：20
 - 展示：2026年12月11日（金）09：00～13：40
 - 搬出：2026年12月11日（金）13：40～14：40
3. 展示料金：110,000円 / 1小間（3小間募集）
4. 基礎小間イメージ図

4. 基礎小間イメージ図



- 小間規格：W 1,800mm X D 900mm X H 2,100mm
- バックパネル：W 1,800mm X H 2,100mm（ビニルクロス加工）
- 社名板：W 900mm X H 200mm（白ベース墨ゴシック体）
- 展示台：W 1,800mm X D 900mm X H 750mm（白布巻）

※コンセントはついておりません。電気幹線工事とともに
オプションでお申し込みください。

- 小間規格：W 1,800mm X D 900mm X H 2,100mm
- バックパネル：W 1,800mm X H 2,100mm（ビニルクロス加工）
- 社名板：W 900mm X H 200mm（白ベース墨ゴシック体）
- 展示台：W 1,800mm X D 900mm X H 750mm（白布巻）

※コンセントはついておりません。

電気幹線工事とともに オプションでお申し込みください。

5. 申込方法

- 申込書に必要事項をご記入の上事務局へ E-mailまたはFAXでお申し込み ください。

6. スケジュール ■申込締切：9月末日（但し枠が埋まった段階で受付は終了）

■開催要項送付・オプション申込：11月中旬

お申し込み先 E-mail: jaaf@anti-aging.gr.jp

第10回学術フォーラム（併催：第11回機能性表示食品研究会）

企業展示申込書

申込日 2026年 月 日

社名	
連絡先	〒 住所
	TEL
	E-Mail
担当者名	
部署名	
展示内容 ※展示商品、サービス内容など記載してください。	
その他連絡 事項があれば ご記入ください	